

パク・ヒョンシク & ハン・ヒョジュ 初共演の話題作 『ハピネス』(原題)をKNTVで12月に日本初放送決定！

パク・ヘジン & ナナ(AFTERSCHOOL) 主演『ジェネシス - クローン人間』
イム・スヒャン & ソンフン 主演『私たちは今日から』(原題)11月に日本初放送！

株式会社ストリームメディアコーポレーション(本社:東京都港区、代表取締役:金 東佑)は自社テレビ局「KNTV/KNTV801」において、パク・ヒョンシク & ハン・ヒョジュ 初共演の話題作『ハピネス』(原題)を12月に、そして、パク・ヘジン & ナナ(AFTERSCHOOL) 主演『ジェネシス - クローン人間』、イム・スヒャン & ソンフン 主演『私たちは今日から』(原題)を11月に日本初放送することを決定しました。



KNTVでは、パク・ヒョンシク & ハン・ヒョジュ 初共演の話題作『ハピネス』(原題)を12月3日(土)より日本初放送します！本作は、新たな感染症が蔓延する近未来を舞台に、封鎖された大都市の新築マンションで起こる混乱と生存を賭けた戦いを描くサバイバルスリラーです。パク・ヒョンシクが、高校時代のある運命的な出来事をきっかけに同級生のヒロインを密かに想い続け、彼女を支え全力で守り抜く勇敢な刑事イヒョン役を熱演。また、ハン・ヒョジュが警察特攻隊のエースで、冷静な判断力を持ち、たくましく正義感の強いガールクラッシュなヒロイン・セボム役を演じ華麗なアクションを披露しています。隔離されたマンションで、発症すると人を襲う謎の感染症が蔓延し極限状態の中、住人を守ろうと必死に奔走する2人。共に戦う中で、セボムのイヒョンへの思いが変化していくところは見どころです！そして、マンション内の秩序が徐々に崩壊し、傲慢になり狂暴化していく住人のリアルな心理描写や、感染者が抱く不安や葛藤を描いている点も注目です。本作はパク・ヒョンシク 除隊後復帰作、そしてハン・ヒョジュ 5年ぶりの主演ドラマで、2人の初共演作としても話題となりました。初共演とは思えない息の合った演技で繰り広げられるハラハラドキドキのストーリーをぜひお楽しみください！

さらに、パク・ヘジン&ナナ(AFTERSCHOOL)主演『ジェネシス - クローン人間』を11月17日(木)より日本初放送スタートします。本作は、母親の死の真相を探る男が、次々と自分と同じ顔をした人間と出会い、大きな陰謀に巻き込まれる異色のミステリー！パク・ヘジンが1人4役に挑戦し、ある陰謀に巻き込まれた同じ顔を持つ4人の異なる人物を巧みに演じ分けています。AFTERSCHOOLのナナがヒロインの熱血女性刑事ヨリンを熱演、迫力のアクションシーンは必見です。ヒロインを支えるエリート先輩刑事役をクァク・シヤンが、そして、パク・ヘジン演じるイルフンの兄で次期後継者の座を狙う野心家のイルグオン役をイ・ギウが演じるなど豪華出演者にもご注目ください。また、依頼者のお悩みを解決するため理想の引っ越し先を探す物件紹介バラエティ「助けて！ホームズ」にパク・ヘジンが出演した回も11月7日(月)に日本初放送でお届けします。どちらもお見逃しなく！

そして、イム・スヒャン&ソンフン&シン・ドンウクと豪華実力派俳優で贈る最新作『私たちは今日から』(原題)を11月18日(金)より日本初放送スタートします。アメリカの人気ドラマ『Jane the Virgin』が原作で、「結婚するまで純潔を守る！」と誓ったヒロインに、身に覚えのない妊娠が発覚して大騒動が巻き起こります。イム・スヒャンが、婦人科検診で誤って人工授精をされ妊娠してしまい、恋人と赤ちゃんの父親との間で揺れるヒロインを好演しています。シン・ドンウクがヒロインの恋人で彼女の意思を尊重する誠実な刑事役に扮し、赤ちゃんの父親でかつては遊び人だったコスメグループの代表役をソンフンが演じます。自分の子供を妊娠したヒロインを見守り惹かれていくソンフンのコミカルな演技も必見です。お楽しみに！

KNTVの秋冬は新作が目白押し！ぜひご覧ください！



『ハピネス』(原題)

放送日時	12月3日(土) 日本初放送スタート 毎週(土) 午後8:00~10:30 (2話連続)ほか
話数/クレジット	全12話/© STUDIO DRAGON CORPORATION
出演者	パク・ヒョンシク、ハン・ヒョジュ、チョ・ウジンほか
制作陣	脚本:ハン・サンウン(『グッドワイフ~彼女の決断~』) 演出:アン・ギルホ(『秘密の森~深い闇の向こうに~』『アルハンブラ宮殿の思い出』)
あらすじ	豪華な新築マンションの警察特別優先枠に募集がかかり、警察特攻隊員のセボム(ハン・ヒョジュ)に、長年の夢だったマイホームが手に入る絶好のチャンスが到来する。対象になるために足りない点数を「新婚」で補おうと、高校時代からの親友、刑事のイヒョン(パク・ヒョンシク)と形だけの夫婦になってもらい、憧れのマンションに入居。ところがマイホーム生活を始めた矢先、発症すると人を襲うという謎の感染症が蔓延する。感染者が出た2人が住むマンションは住人を取り残したまま封鎖され、感染者は日に日に増えていく。セボムとイヒョンはマンションの人々を守るために奮闘するが…。



『ジェネシス - クローン人間』

放送日時	11月17日(木) 日本初放送スタート 毎週(木) 午後8:00~10:10 (2話連続)ほか
話数/クレジット	全6話/© 2021 KT StudioGenie Co.,Ltd All rights reserved
出演者	パク・ヘジン、ナナ(AFTERSCHOOL)、イ・ギウ、クァク・シヤンほか
制作陣	脚本: ホン・スンヒョン(『熱血商売人』)、キム・ヨン Chol 演出: チャン・テユ(『ホン・チョンギ』)、キム・ジェホン
あらすじ	イルフン(パク・ヘジン/1人4役)は3年前、母をひき逃げで失い、韓国のトップ医薬品企業「ムンミョングループ」に入社する。母親の葬式にカン会長(パク・グンヒョン)が訪れ、イルフンが自分の息子であると明かし後継者に指名したのだった。しかし、後継者というのは名目に過ぎず、本当の理由は、遺伝病を患っている会長のために自分の血と骨髄を提供するためだった。一方、正義感が強い熱血刑事のヨリン(ナナ/AFTERSCHOOL)は犯人を追跡中、イルフンの車に乗っ取り、イルフンに乗せたまま犯人(パク・ヘジン/1人4役)を追い詰める。ヨリンが犯人と揉みあいになっているところを車から見ていたイルフンは、その犯人が自分とそっくりな顔ということに気づき驚きを隠せない。その犯人は殺し屋のチェン(パク・ヘジン/1人4役)だった。ある日、古びた建物で長年ある研究を続けていた天才ドンジン(パク・ヘジン/1人4役)は、イルフンに会いにムンミョングループに侵入する。イルフンは自分の部屋で待ち構えていた同じ顔を持つドンジンから“ジェネシス プロジェクト”という言葉聞き、自分と同じ顔の人間がいることが母親の事故と関わりがあると感じ調べ始めるが…



『助けて！ホームズ<パク・ヘジン出演回>』

放送日時	11月7日(月) 深0:00~2:00ほか 日本初放送
クレジット	©MBC
出演者	パク・ヘジンほか
見どころ	パク・ヘジンがインターンコーディネーターとして登場！心が安らぐ照明の明るさや、物件で使用されている素材、自宅のインテリアへのこだわりについて熱く語るなど、今回もインターンコーディネーターとしてハイレベルな活躍を見せる。



『私たちは今日から』(原題)

放送日時	11月18日(金) 日本初放送スタート 毎週(金) 午後8:00~10:30 (2話連続)ほか
話数/クレジット	全14話/©2022, Lifetime Korea, LLC. All rights reserved. ©2022, Creative Leaders Group Eight Co., Ltd All rights reserved.
出演者	イム・スヒャン、ソンフン、シン・ドンウク、キム・スロほか
制作陣	脚本・演出: チョン・ジョンファ
あらすじ	ドラマのアシスタント作家オ・ウリ(イム・スヒャン)は婚前純潔を守っているが、刑事の彼氏イ・ガンジェ(シン・ドンウク)とは恋愛2年目のカップル。ある日婦人科へ定期検診に行ったところ医者へのミスにより人工授精を施され妊娠をしてしまう。妊娠した子供の精子はダイヤモンドコスメティックの代表ラファエル(ソンフン)のものだった。ラファエルは妻のイ・マリ(ホン・ジュン)とは冷え切った夫婦仲で別居中。マリは自分の立場を守るため子供を出産して欲しいとウリにすがりつくが…

視聴方法	KNTVはスカパー！、スカパー！プレミアムサービス、ひかりTV、ひかりTV for docomo、J:COMほか各ケーブルテレビでご覧いただけます。 KNTV視聴方法ページ: https://kntv.jp/howto/
------	--

【韓流No.1チャンネルKNTV概要】

放送局	スカパー！KNTV801(スカチャン1) CS801ch スカパー！プレミアムサービス / スカパー！プレミアムサービス光 657ch ひかりTV / ひかりTV for docomo 570ch J:COM 761ch その他ケーブルテレビにてご覧いただけます。
ホームページ	https://kntv.jp
LINE	https://lin.ee/1Pyws6yAe
instagram	KNTV_official

本件に関するお問い合わせ先

プロモーションチーム: 山口・増沢

TEL: 03-6809-5390 E-mail: 1cr1senden@streammedia.co.jp